

H16－18競技別サポート及び競技成績（水球）

	主なサポート	競 技 成 績
16	○体力測定 ○現場指導	○全国高校総体 4 位 ○国民体育大会 8 位 ○全国 J O 大会 2 位
17	○体力測定 ○現場指導 ・スポーツ障害（5/21） ・トレーニング指導（8/4～7, 10/5） ○研修合宿（7/16～18, 8/3～8）	○全国高校総体 2 位 ○国民体育大会 7 位 *武田 曜（全日本ジュニア強化選手） *日水 伸昭（全日本ジュニア強化選手）
18	○体力測定 ○現場指導 ・トレーニング指導（11/29, 12/7） ・スポーツ障害（5/21） ・トレーニング指導（8/4～7, 10/5） ○現場調査（水球 6/19） ○研修合宿（7/7～9）	○全国高校総体 3 位 *保田 賢也（全日本ジュニア強化選手）



P／N分析	
ポジティブ	ネガティブ
・インターハイ等に向けて体力測定結果に基づき、計画的にトレーニング指導を実施することができた。 ・2000年国体の強化選手のデータから、除脂肪体重の増加と最大酸素摂取量の増加が相関が高かったのでトレーニング目標が定めやすかった。	・トレーニング環境が良くないので、その整備とトレーニングメニューの工夫が必要。 ・定期的に形態測定が実施できれば、より効果があった可能性がある。

